

会報	3月のお知らせです。 「助け合う心が地域と自治会へ」	宮久保台自治会 会長 岩松昭三
-----------	-------------------------------	--------------------

「地域の環境が良くなり、子供から老若男女が、安心、安全な生活が出来ることは、喜びです」

お知らせ情報 1	「共に生きる地域での生活」ー「共生社会の実現第一歩」 “地域住民の関係性⇒良い地域を目指すうえで重要です”！
----------	---

◇市川市福祉施策（令和8年～）の中期的なあり方について（市長答申より）

- ：地域共生の推進に向けた協働ー行政（公助）と手を取り合い（互助）暮らし続けられる地域にしよう！
- ：地域福祉ケア会議（第1回・第2回）実施報告「地域課題検討される」

＜地域課題の背景＞

- ：「団塊の世代」は、2025年に後期高齢者の年齢に達し、地域意識の希薄化にまつわる課題が浮上している。
- ：当自治会も困りごとアンケートに表れているー（宮久保台困りごとアンケートによる課題発見済）
- *ごみ出し問題）*健康問題 *移動手段問題ー住民参加による、よりよい「お話し」2回実施！しました。

＜地域ケア推進会議検討で検討された事＞

- (1) 地域住民が認知症について正しく理解し、自分事として考えよう。
- (2) 地域で気になる高齢者を見守るには、制度があるからでなく「やりたい楽しい活動」実現を伝えたい。
○ 地域でどんなものがあるとよいか？
○ 地域でどんなことが出来るか？ ○ 地域でどんな取り組みが必要か？
- (3) 宮久保台自治会は、交流を通じて頼れる近所さん、「地域の安全・住みやすい」・思いやりのある地域へ
- (4) このような住みやすい生活環境づくりに、「宮久保台自治会活動」の取り組みは「高い評価」「行政支援」をいただいております。地域住民全員の「理解」と「協力」と「支援」がなければ、続けられません。
- (5) 事例を通し地域課題（困っている事＝ごみ出し・健康問題・見守り）等について、どのようにしていくべきか話し合いが、福祉部地域包括支援課及び専門委員交え、対策案の議論がなされました。
：今回の目的は、日常生活の地域の課題に気づくことで、「課題を解決」しようとする力を養う事。
今後どのようにしていくべきか「地域住民」が話し合い、「実践的な態度が育つ」事、目指す試みでした。
- ① 地域の事が良くわかり、ルールやマナーを守る事 ② 地域の方々と共に元気よく挨拶を心掛け、
- ③ 地域活動の事を知る事の大事さ、「意欲の高まり」「助言」等でした
*宮久保台公園「利用看板のお願い」事項・・（花壇の踏み入れ、大きなボール使用、ベットの利用）

◇「宮久保台」（緑会会員ほか）対象の、市川市地域包括支援課「フレイル予防」

に関する「アンケート結果」の報告から ー「健康寿命のヒケツ（報告内容）」ー

- ：週2回は、二人以上でたのしくおいしく食べましょう.....：腰の筋力が低下すると転倒しやすくなります.....
- ：物忘れ等があると云われたら早い段階で相談、週1回以上は「社会参加」「付き合い活動」を心掛けましょう.....
- ：等、「健康づくり」「共に生きる地域でのふれあい」、必要の必要性「分析結果の報告」がありました.....
- *宮久保台自治会館での「フレイル予防健康サポート」月2回開催は「健康寿命延伸」活動を高く評価される「地域包括支援課」、よりの、報告内容でした。
- 「会員の皆様におかれましては、平素より地域活動へのご理解ご参加、厚く御礼申し上げます。」

お知らせ情報 2

資源回収にご協力お願いします。

【資源回収量によって市川市から自治会に相当額の奨励金が入金されます。】

3月の回収日	回収種別	特記(雨天決行)
第2土曜日	新聞、雑誌、段ボール、布	各班の指定場所に出す
第2水曜日	カン、ビン、	自治会指定場所(10箇所)
第4水曜日	カン、ビン、	同上

「第3四半期」(10月1日～12月31日)の回収量と奨励金額です

*ご協力有難うございました。¥7,770(64.8%)は自治会の会計、会の運営に利用いたします。

	新聞(昨年)	雑誌	段ボール	布類	カンビン類	合計
10月～12月	380 kg (510 kg)	970 kg (590 kg)	850 kg (680 kg)	40 kg (180 kg)	350 kg (780 kg)	2,590 kg 昨年同期比 (3,185 kg) 81%

≪更なる皆様のご理解とご協力によって対前年比を高めるようよろしくお願いいたします≫

お知らせ情報 3

守ろう「安全」、築こう「安心」、情報

——「あつてよかった!!」(防災豆知識)——

- 常備薬 ○救急セット ○スマートフォンバッテリー ○携帯ラジオ ○ポリ袋 ○ラップ
- 保温ポット ○ウェットティッシュ……⇒「被災者から学ぶ」

「1月～3月の間火災件数が増える傾向があり、湿度も下がり乾燥している時期」火災予防対策

◇令和7年中に市川市内で発生した火災件数91件、前年94件、空気が乾燥する冬から春かけて火災が多く発生する傾向にあります。火災原因の一番は「たばこ」です、寝たばこに注意!

お問い合わせ先:市川警察署・生活安全課:TEL047-370-0110 市川市消防局 TEL047-333-2111

お知らせ

3月9日(日)。班長会・水消火体験会実施

◇自治会役員・班長・会員での「恒例行事」・「防災体験学習」が「自治会館」にて開催いたします。

※訓練項目 = ①水消火器体験

※訓練指導=市川市消防職員 ※大人も子供も「防災体験」に参加しいざという時の準備しましょう。

お知らせ情報 4

「3月9日(日)」班長会(理事会)(案内済み)

*各班長(理事)へ「3月9日(日)令和7年度期末の班長会(理事会)です。各班長宛てご案内済みです。

◇「令和7年度後半期の「班長会」(理事会)は令和8年度の新班長(理事)への引継ぎ要領

◇《令和8年度、新役員の選出の準備等よろしく。》《令和8年度新役員との引継ぎは4月の総会からです。

◇「3月9日班長会(理事会)開催案内◇

○場 所 自治会館:時間午前9時40分集合「10時～」現班長のみ(新班長出席不要です)

○内 容 ①令和7年度への引継ぎ要領 ②自治会活動と班長の役割 ③新班長の選任について

お知らせ情報 5

今年小学校に入学されるお子さんプレゼントです。

「今年小学1年生になられるお子様は住所氏名ご記入のうえ班長さんにお渡しください」

まりとせん

班	住 所	氏名(親と子供)

(地域の特性を生かしたよりかいてきな生活環境を地域ぐるみで!)